

行政事業レビューシート (外務省)						
案件名	文化無償事務費		案件開始年度		作成責任者	
担当部局	広報文化交流部		担当課室	文化交流課	課長 赤堀 毅	
会計区分	一般会計		上位政策	経済協力に必要な経費 海外広報及び文化交流に必要な経費		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条並びに 外務組織令第2条及び第27条		関係する計 画、通知等			
案件の目的 (目指す姿を 簡潔に。 3行程度以内)	開発途上国における文化面の国造り努力を支援するため、文化振興、文化遺産保存、日本語教育等の施設・機材整備の分野で実施する我が国の文化無償資金協力事業に対して、事前事後の調査を行い効果的かつ適正な実施を確保する。					
案件概要 (5行程度以 内。別添可)	草の根文化無償資金協力の候補案件に関する技術面における解析(調査・検討)や、既の実施した文化無償資金協力案件のフォローアップ・事後評価のための調査(現地調査を含む)等、必要なフォローアップ事業を実施することで、文化無償資金協力事業の効果的かつ適正な実施の基礎とする。					
実施状況	草の根文化無償資金協力候補案件については解析を105回、フォローアップ調査については28件、フォローアップ事業については本省・在外分あわせ計4件、その他事後評価に係る調査等を実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(当初)	165	159	140	122	
	予算額(補正後)	165	159	140	—	
	執行額	147	152	118		
	執行率	89.1	95.6	84.3		
	費用総額(執行ベース)	147	152	118		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	委託案件については案件実施前に必ず契約書を締結し、事後には報告書又は成果物の提出を義務づけている。右報告書の支出内容等については十分精査しており、不備があれば委託業者に確認する等、必要な手続きを行う。右プロセスを通じて、支出先・使途は十分に把握されている。				
	見直しの余地	平成22年度より、委託調査の業者選定について、必要とされる質や技能の確保をしつつも、可能な限り現在の企画競争から一般競争入札(総合評価落札方式)に移行する予定。なお、事前調査については実施済み。				
予算監視の 所見率化						
補記						

<文化無償調査費>

外務省 99百万円

文化無償案件の効果・効率的かつ適正な実施を図るための事前調査、フォローアップ調査、事後評価調査

<企画競争>

<企画競争>

<企画競争>

A. (財)日本国際協カシステム  
14百万円

草の根文化無償候補案件の事前調査

B. (財)日本国際協カシステム  
60百万円

実施済案件の使用状況の確認及び修繕の必要性・方法の調査

C. (株)オリエンタルコンサルタンツ  
25百万円

実施済案件の事後評価を行うために必要な基準形成のための調査

<フォローアップ・修繕費>

外務省 14百万円

文化無償案件のフォローアップ・修繕等調査結果を踏まえ、案件をより効果・効率的に実施するためのフォローアップ

<随意契約>

<随意契約>

<随意契約>

<随意契約>

D. (株)ソニー 4百万円

アゼルバイジャン・バグー国立大学に対するLL機材に係る機材の現況確認、修繕等を実施

E. (株)栄光舎 8百万円

モンゴル国立医科大学に対する印刷機材及びモンゴル国立大学に対する印刷機材に係る機材の現況確認、修繕等を実施

F. SONY PROFESSIONAL SOLUTIONS MIDDLE EAST  
2百万円

レバノン「文化省ユネスコ会館に対する視聴覚機材」に係る修繕等実施

AUTO SEVIA AND REPAIR Co.  
0.3百万円

「ラオス国立図書館に対する移動図書館車」に係る修繕等実施

<出張用経費>

外務省 2百万円

文化無償案件の調査・評価・広報

外務省 0.1百万円

現地調査等に係る庁費

<小額随意契約>

G. 本省職員旅費(2名) 1.4百万円

本省職員が文化無償案件の現状確認、評価等を実施するために案件サイトに出張

在外職員旅費(10名) 0.5百万円

在外公館職員が文化無償案件調査及び交換公文書署名等のための出席

レンタル会社 0.1百万円

在外公館のない場所等で移動車両借上費

<人件費/広報用資料費>

外務省 2百万円

草の根文化無償資金協力の実施を支援するための人材確保

外務省 0.3百万円

文化無償資金協力の広報

<公募>

<小額随意契約>

H. 文化無償委嘱員 2百万円

草の根文化無償案件の実施支援のための委嘱員

(株)太陽美術 0.3百万円

一般文化無償の英語版パンフレット作成

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」においてブ  
 ロックごとに最大の金額が支  
 出されている者  
 について記載  
 する。使途と費  
 目の双方で実  
 情が分かるよ  
 うに記載)

A.(財)日本国際協カシステム			E.(株)栄光舎		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	人件費	14	部品費	印刷機・製本機部品	6
その他	消費税	0	人件費	技術者派遣費用	1
			その他	部品輸送・梱包・保険料	1
計		14	計		8
B.(財)日本国際協カシステム			F.SONY PROFESSIONAL SOLUTIONS MIDDLE EAST		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	人件費	38	人件費	人件費	2
現地調査費	航空賃・宿泊料、現地通訳費等	20			
その他	消費税	1.5			
計		60	計		2
C.(株)オリエンタルコンサルタンツ			G.本省職員旅費		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	人件費	12	旅費	出張旅費(A職員)	1.0
管理費	コンサルタント料	8	旅費	出張旅費(B職員)	0.3
現地調査費	航空賃・宿泊料、現地通訳費等	4			
その他	報告書作成、消費税	1			
計		25	計		1.4
D.(株)ソニー			H.文化無償委嘱員		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技術者派遣費用	4	謝金	文化無償委嘱員謝金(A職員)	2
部品費	LL機材部品	0			
計		4	計		2